

# 中学生海外派遣 研修レポート⑥

中学生海外派遣研修の報告  
は今回で最終回となります。

くまのぬいぐるみ

長谷川 杏梨(鳥取県)

飛行機で14時間、アメリカ大陸に着きました。ダラス空港をうろうろする頃から、アメリカを実感しはじめました。ホテルと空港がくっついているのにびっくりしました。

NASAマーシャル宇宙センター見学後、地元の子供達との交流会でしたが、40℃を越す猛暑で、あまり子供達が集まりませんでした。本物の暑さを感じました。次に行ったセコイヤ洞窟の鍾乳石がみごとできれいでした。あんまりすてきなものでいっぱい写真をとりましたが、良く写っていませんでしたので、体験しなければいけないと思います。

ただこの日は、現地の方に案内や説明していただいたお礼の言葉が英語で言う役目があったので、緊張しっぱなしでした。アラバマにあるヘレン・ケラーの生家と「Water」で有名な井戸を見学している時も、ジリジリ暑さが身にしみ、ブルースの父、W.C.ハンディーの家に着いた頃には体調をくずし、ダウン

してしまいました。皆に心配されながら入り口のイスで休ませられました。

夕食時もレストランでぐったりしている、店員さんが突然「くまのぬいぐるみ」をわたしてきて、私に一生懸命話しかけてくれるのです。もちろん英語なので、コーディネーターのバットさんが英語で答えて、それを日本のスタッフの方が訳して教えてくれました。その言葉を聞いたとたん、涙があふれてきました。「店のマスコットのくまちゃんと一緒にいると安心できるよ、元氣だしてね。」慣れないところで体調を崩し、不安でおしつぶされそうな私には、本当に心にしみた一言でした。

夜も殆ど眠れない私に、看護婦さんがつきっきりでついていてくださり、薬を飲んだせいもあり、あのくまちゃんを枕元にやっとなし眠れました。

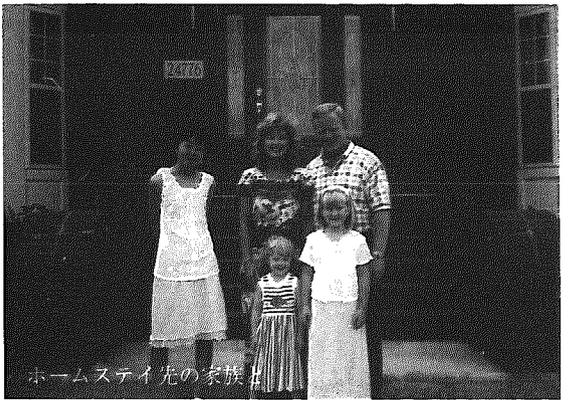
翌日もまだ調子が良くないので、ついに病院に行くことになりました。地方の病院なので日本人がめずらしくジロジロ見られました。優しいお医者さんで、本場の田中(救急救命病院)と少し眠れました。

を体験できました。

他の皆はスケジュールをこなしていましたが、私はコースになどに行けた経験もいろいろ思い出となりました。

やっとなし眠れず、アセンズの小学校を訪問。日本の小学校と違いとても広くてカラフルで毎日通いたくなる校舎でした。私もこんな所で勉強したいなと思いました。

楽しみにしていたホストファミリーと会い、3日間の生活が始まりました。ここでも私のことを気づかってくれて、日本食をだしてほしく日本のスタッフから連絡が入っていたそうなんです。最後の夕食は日本食レストラン



ホームステイ先の家族

になりました。

アトラクタの日本国総領事館の表敬訪問では、広い所に大きな建物で、プールもあり、日本的なものがたくさんあって、日本人の私にはなつかしく、うれしい気持ちになりました。

この研修旅行では、アメリカの大きさとともに人の心の温かさ、思いやりの大切さを学びました。

この研修旅行のキーワードは「くまのぬいぐるみ」です。くまさんを見るたびに心が温かくなり、いろいろな人とふれあうたびに言葉は大切だと

ンに連れていってもらいました。

教会にも行ってお祈りしたり、聖歌を聞いたりして宗教の違いを感じました。とても大きなショッピングセンターで買い物したり、アクセサリーなどいろいろ買ってもらったりして、本当の家族のように接してくれました。ホストファミリーの心遣いがとてもうれしかったです。だから別れる時はまた涙があふれました。

それからアラバマ州政府より名誉州民証をいただき、少しほころしくなりました。

思います。だから英語をいっぱい学びたいとつくづく思いました。最後に、参加させていただいた方がとうございました。また研修記を書くのは大変でしたが、思い出も深くなりました。役場のみなさん、家族にもお世話になりました。

成長期にある私達に投資していただき、今後この経験生かしていきたいと思えます。



NASA

# がんばっています 生涯学習

## 黒埼マジッククラブは こんなクラブ

代表 鷺津 勝得

「右手でカードの右上角を、左手でその反対の左下をこうやって持つ。右手の中でカードをぐるぐる回して客に裏表を改めて見せる。ここまでいいかね。」と先生が示範する。

「えーっ？」と部員の一人W氏がつぶやく。

「これ、Wさん。あっそうではないで。右手の指をこう使うてさ。」先生が再び示範。  
以上は当クラブ今年初の例会で、A3版大のトランプシートを切れぎ復元してみせるマジックを学んでいる時の一コマである。当クラブは総勢七名(中高年の男5・女2)と小人数なので、常に先生を囲み先生の示範を真似ながらマジックを習っている。(マジックの手法・手順習得の近道と思う。)私たちの指導者伊藤利郎先生はアマチュ



北部地区公民館での練習風景

アながら斯界では有数の方である。先生のお人柄と指導力があり例会は冒頭のように和気藹々且つ真剣である。  
クラブの発足は平成六年十月である。この年の五月から九月まで開かれた北部地区公民館主催マジック講座の受講生が「もっと深く学ぼう。」ということ

で結成した。教室も北部地区公民館に、講師も継続、例会も同じく毎月の第二第四金曜日午後七時からとして発足した。  
発足二年目からボランティア活動として、請われては、老人福祉施設・学校・保育所などへ出向いて演技を披露してきた。毎回緊張・失敗・落胆の繰返しであった。しかし、盛大な拍手をもらったりと満足感がこ

み上げ、それが大きな励みになってきた。今後せいぜいこのような奉仕を沢山やり、それを弾みにして更に演技の習得向上に努めようと話し合っているところである。  
皆様、マジックを一緒にやりませんか。  
連絡は事務局・五十嵐正(☎265-0640)へ。

## スポーツ 大会

◆第11回町民ソフトバレーボール大会(2月6日、総合体育館)  
優勝・ストロベリソフト②  
寺地スピリッツ③木場フレンズ③ラプリー木場  
◆第113回基友会囲碁大会(2月11日、黒埼町公民館)  
A級優勝・谷博之  
B級優勝・佐藤強  
C級優勝・桜井吉司  
※次回は、4月29日みどりの日、今回の大会に限り、午後0時30分から黒埼町公民館2階和室にて開催いたします。  
新規にご参加の方は当日会場にて受付いたします。(大会費千円です。)多数の方のご参加をお待ちしています。荏原祐司(☎377-2352)